

令和２年度 ICT 和歌山推進事業
オンラインフォーラム運営等業務仕様書

1 適用

本仕様書は、下記業務について適用する。

2 業務名

令和２年度 ICT 和歌山推進事業オンラインフォーラム運営等業務

3 事業費

3, 895, 000円（消費税及び地方消費税含む。契約上限額）

（ 上記には、受注者の事務経費の他、下記費用を含む ）

- ① 講演者への謝金・旅費 150, 000円
- ② 会場費（発生する場合）
- ③ その他、オンライン配信に伴う機材費等の諸費用

4 業務期間

契約締結日から令和３年２月２６日（金）まで

5 目的

和歌山県には、美しい海・山・川、豊かな農作物・果物、熊野・高野山の世界遺産など、ワークライフバランスに優れた環境があるとともに、関西国際空港や南紀白浜空港など、東京・海外等からのアクセスに優れた交通インフラも整備されている。また、Wi-Fiスポット数は1, 500カ所を超え、携帯電話エリア整備率においては99. 9%を誇るなど、優れた通信環境も整っている。

これらの環境を活かし、本県でビジネスを展開する際の魅力（立地環境、奨励金制度、ワーケーション等）を全国のICT企業等に対してPRすることにより、ICT企業等の滞在・立地促進を図る。

6 フォーラム開催概要

オンラインフォーラム「南国わかやまりゾートワークのすゝめ（仮題）」を合計2回開催する（各回150名以上の参加が目標）

7 業務内容

（1）フォーラムの企画

- ① 配信方式の提案・決定

- ② 実施会場の提案・決定
- ③ 当日の進行方法の提案・決定
- ④ 効果的な集客方法の提案・決定
- ⑤ その他、フォーラムを実施する上で必要な提案・決定

(2) フォーラムの運営

- ① 事前準備
 - ア) 広報ページ、申込みページ、アンケートの作成
 - イ) セミナースライドの作成支援
 - ウ) 進行台本の作成
 - エ) テスト配信の実施
 - オ) 効果的な集客方法の実施
- ② 当日対応
 - ア) 会場設営
 - イ) 講演者リハーサル
 - ウ) 司会進行
 - エ) 当日の配信、問い合わせ、トラブル対応
 - オ) 配信状況の記録
 - カ) アンケートの回収
- ③ 効果測定等
 - ア) 参加者の報告
 - イ) アンケートの集計

(3) 講演者への謝金・旅費の支払

講演者への謝金・旅費は受注者が支払うこと。なお、謝金・旅費は総額150,000円を見積もること。

(4) その他、諸経費等の支払

会場費やオンライン配信に伴う機材費等の諸費用が発生する場合は、契約額の範囲内で受注者が支払うこと。

8 委託業務実績報告

全てのフォーラム終了後、令和3年2月26日(金)までに、委託業務実績報告書(開催概要、講演資料、参加者リスト、記録写真)を作成し、1部提出すること。

また、撮影した全ての写真及び音声の電子データ(一般的に使われている形式で発注者が指定する形式とする。)を併せて提出すること。

9 著作権等の扱い

- (1) 成果物に関する著作権、著作隣接権、商標権、商品化権、意匠権及び所有権(以

- 下「著作権等」という。)は、発注者が保有するものとする。
- (2) 成果物に含まれる受注者又は第三者が権利を有する著作権等(以下「既存著作物」という。)は、個々の著作権等に帰属するものとする。
 - (3) 納入される成果物に既存著作物等が含まれる場合には、受注者が当該既存著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続きを行うものとする。

10 留意事項

- (1) 業務の履行に当たっては、関係法令を遵守し、発注者が意図する業務条件を満足させ、当該業務の目的を果たすよう実施すること。
- (2) 受注者は、当該業務の実施に際して入手又は利用した情報を、発注者へ提供すること。
- (3) 業務実施に際しては、常に発注者との連絡を密にし、進捗状況に応じて、その都度必要な打合せを行う等、当該業務を適切に行うこと。
なお、打合せ内容については記録に残すこと。
- (4) 受注者は、発注者の指示に誠意をもって適正に対応すること。
- (5) 本仕様書に疑義が生じたとき、本仕様書により難しい事由が生じたとき、又は本仕様書に記載のない細部について不明な点が生じたときは、速やかに発注者と協議し、その指示に従うこと。